

公益社団法人愛知県医師会 第27回(定例)理事会議事録

開催日時：平成25年12月12日(木) 午後2時35分～午後4時50分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／稲坂 博 可世木成明 市川朝洋 吉田 貴 伊藤健一

城 義政 加藤雅通 西山 朗 樫尾 富二 樋口俊寛

伊藤富士子 瀬瀬雅明 細川秀一

監事／加藤 茂 丹羽 巽 岩瀬敬紀

代議員会議長／杉田 洋 一

代議員会副議長／藤原 誠 治

欠席者 大輪 芳 裕 松尾 清 一 大野 和 美

議事録作成者 横地 宏 和

※樋口理事遅刻の為、承認事項1～協議事項12については、21名にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①豊田加茂医師会の行う日医認定産業医研修会〔H26. 2/5(水)〕への共催について
市川理事より説明があり、承認された。

②中央労働災害防止協会 中部安全衛生サービスセンター(所長 松田幸治)主催の産業
医認定研修 労働衛生講座〔H26. 3/2(日)〕の共催について
市川理事より説明があり、承認された。

③公益社団法人愛知県臨床検査技師会(会長 松本祐之)主催の第15回愛知県医学検査
学会〔H26. 6/1(日)〕の後援について

市川理事より説明があり、承認された。

(2) 愛知医科大学医学部地域救急医療学寄附講座(教授 井上保介)の行う愛知医科大学地域救急医療学寄附講座講演会〔12/15(日)〕への講師派遣について

市川理事より説明があり、愛知県救急医療情報センター野口統括センター長の派遣が承認された。

(3) 東海病院管理学会(会長 山内一信)主催の第189回東海病院管理学会〔H26.3/6(木)〕への後援並びに会場使用料免除について

市川理事より説明があり、承認された。

(4) 平成25年度愛知県小児保健協会学術研修会〔H26.2/9(日)〕への座長派遣について
市川理事より説明があり、吉田理事の派遣が承認された。

(5) 平成26年1月の県下医師会長等協議会について
(9階大講堂)

市川理事より説明があり、平成26年1月16日(木)に開催することが承認された。
柵木会長より、定例の会の開催を理事会に諮る必要があるか質問され、市川理事より、公益社団法人として法的に問題が無ければ今後は開催について議題を挙げないと回答された。

2. 第32回救急医療・災害医療シンポジウム〔H26.3/8(土)〕開催について
(愛知県医師会主催：9階大講堂)

稲坂理事より説明があり、標記シンポジウムの開催が承認された。

3. 平成26年度愛知県看護功労者表彰受賞候補者について

市川理事より説明があり、推薦基準に愛知県医師会独自の基準を加えて、候補者の推薦を地区医師会に依頼することが承認された。

柵木会長より、候補者の地区が偏らないようにと要望され、市川理事より、様々な機関より推薦を受けるので偏らないと回答された。

4. 愛知県医師会選挙管理委員会委員及び予備委員の委嘱について

市川理事より説明があり、標記委員会の委員及び予備委員を平成26年1月1日から平成27年12月31日までの任期にて委嘱することが承認された。

5. 愛知県医師会医療圏医療協議会〔H26.2/12(水)〕開催について
(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より説明があり、標記協議会の開催が承認された。

6. 病院の認知症対応力向上事業第3回モデル事業企画支援会議〔H26.1/6(月)〕開催

について

(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)

伊藤（健）理事より説明があり、標記企画支援会議の開催が承認された。

7. 「現代医学」誌 62 巻 1 号、2 号〔H26. 6 月、12 月発行〕掲載内容について
加藤理事より説明があり、掲載内容について承認された。

8. 平成 25 年度障がい医療に関する研修会〔H26. 2/1(土)〕開催について
(愛知県医師会、愛知県、愛知県心身障害者コロニー主催：テレピアホール)
樫尾理事より説明があり、標記研修会の開催が承認された。

9. 結核講演会〔H26. 2/26(水)〕開催について
(愛知県医師会主催：地下健康教育講堂)
額縁理事より説明があり、標記講演会の開催が承認された。

10. 各種委員会・部会について

A) 精度管理委員会〔H26. 1/17(金)〕開催について
(601 会議室)

樫尾理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。

B) 勤務医部会幹事会(H26. 1 月開催分)開催日の変更について

伊藤（健）理事より説明があり、標記幹事会開催日を平成 26 年 1 月 15 日(水)から 1 月 22 日(水)へ変更することが承認された。

—協議事項—

11. 平成 25 年度第 3 回都道府県医師会長協議会〔H26. 1/21(火)〕への協議議題について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、標記協議会へ日医認証局の件も含めて要望、質問事項があれば申し出て頂くよう役員へ依頼された。

12. 会費の減免申請について

可世木理事より説明があり、尾北医師会からの会費減免申請が承認された。

13. その他

—報告事項—

1. 日医医療政策会議〔11/27(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、オランダの医療システムに関する講演が行われたと報告された。伊藤(健)理事より、日本より高齢化率の低いオランダの医療システムがどの程度参考になるのか質問され、柵木会長より、医療システムはそれぞれの国で異なるので参考にならないとは言えないと回答された。

2. 中部医師会連合第9回常任委員会〔12/4(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、次回のテーマとする課題として、「勤務医の就労調査と実態調査」、「地域医療支援センターにおける各県の状況」、「医師連盟の収支報告書」について協議し、また、資料の通り報告事項が報告されたと報告された。

3. 国民医療を守るための総決起大会〔12/6(金)〕について

(日本医師会主催：日比谷公会堂)

柵木会長より、大会には、柵木会長、市川理事、伊藤(健)理事が参加され、日本全国より総勢約2,000人の参加があったと報告された。

柵木会長より、診療報酬の改定について発言され、伊藤副会長、加藤理事より、消費税の増税と今回の診療報酬改定に関する展望について発言された。

4. 中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練事後検討会〔11/19(火)〕について

(中部国際空港緊急計画連絡協議会主催：中部国際空港)

稲坂理事より、10月3日に行われた総合訓練について、参加機関に実施したアンケート結果の内容を中心に訓練時の活動内容の検証を行った。各機関から傷病者数の把握エリアの明確化や情報共有の手段、訓練会場の配置・設置関係について討議が行われ、来年度以降の訓練をより充実させるための方策についてアウトラインが示されたと報告された。

5. 南海トラフ大震災を想定した衛星利用実証実験(防災訓練)〔11/20(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会・愛知県医師会 他)

稲坂理事より、日本医師会主催による防災訓練が実施され、47都道府県が南海トラフ大震災におけるJMAT活動の初動において、日本医師会の調整の元で各被災地の支援体制を行うことを目標に行われた。南海トラフ大震災の発生翌日の日中における対応について、90分内の訓練の中で再現する形式で行われたと報告された。柵木会長より、まだ実験段階であるので、今後、機材の整備が必要であると報告され、また、JMATについて愛知県病院協会と連携して行うため愛知県病院協会の理事会へ稲坂理事と出向き、説明をする予定であると発言された。

6. 第2回愛知県医師会 PTLs 講習会〔11/24(日)〕について

(愛知県医師会主催：9 階大講堂)

稲坂理事より、受講者 20 名、インストラクター 30 名で実施。今回は、宮城県医師会常任理事の登米先生が受講者として参加し、仙台医療センターの山田先生が見学にみえたと報告された。

7. 第 6 回小児救急に関する研修会〔11/26 日(火)〕について

(愛知県医師会主催：9 階大講堂)

稲坂理事より、医師会員 8 名、学校関係者 235 名、合計 243 名の参加があったと報告された。

8. 平成 25 年度洋上救急慣熟訓練〔11/28(木)〕について

(公益社団法人日本水難救済会洋上救急センター東海地方支部・中部国際空港)

稲坂理事より、愛知地区では中部国際空港にて実施され、今回は、巡視船が尖閣諸島の関係で出航しているため格納庫で行われた。ヘリの中での医療行為の説明等があり、名古屋掖済会病院、名古屋第一赤十字病院、半田市立半田病院、渥美病院が参加したと報告された。

9. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔12/2(月)〕について

(愛知県医師会主催：岡崎市医師会館)

稲坂理事より、東名高速道路上り、音羽蒲郡インターチェンジ付近において多重衝突事故が発生したため、岡崎市医師会を指令局とし事故の対応にあたることになったとの想定で、医師会 12 機関、災害拠点病院 9 機関、基幹医療機関 7 機関、合計 28 機関が参加した。無線以外にも広域災害システム (EMIS) への入力訓練、メール・FAX での情報収集訓練も併せておこない、概ね滞りなく終了したと報告された。

伊藤(健)理事より、JMAT と愛知県病院協会の関係について、派遣時に愛知県医師会の防災服を着用すると派遣元の病院の PR が出来ないのもその辺りを考慮して欲しい、また、訓練に参加する機関が限定されているので様々な病院が参加した方がよいのではと発言され、稲坂理事より、訓練参加機関については手上げで行っている、山本副会長より、防災服の着用は強制ではないと発言され、柵木会長より、JMAT と愛知県病院協会の連携については様々なことを勘案して進めていきたいと発言された。

10. 准看護師養成所長等会議〔11/27(水)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

市川理事より、入学・卒業生就業状況について、診療所への就職者数は看護師 2,821 名中 56 名、准看護師 294 名中 51 名であった。診療所にとって准看護師は重要なポジションを占める。専任教員養成講習会は来年度は 45 名募集する。e ラーニングは 4 教科につき看護科でソフトを実践演習中で準備段階のため、来年度は採用せず、平成 27 年度からの採用を目標としていると報告された。

1 1. 健康教育講座〔11/28(木)〕について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

吉田理事より、「やけどの治療」として、社会保険中京病院救急科主任部長上山昌史先生にご講演いただき、87名の参加があったと報告された。

1 2. 平成25年度都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会〔11/29(金)〕について

(日本医師会館：日本医師会館)

伊藤(健)理事より、今年度の「全国医師会勤務医部会連絡協議会」について、日医勤務医委員会委員でもある岡山県医師会の清水信義副会長より報告があった後、次年度担当の神奈川県医師会より、澤井博司副会長が挨拶をされた。その後のシンポジウムでは、「医療事故調査制度」について高杉敬久常任理事と日医勤務医委員会の上野道雄委員が各々講演され、「新しい専門医制度」については小森貴常任理事が講演されたと報告され、詳細については配付資料を配付してあるので参考にして頂くよう発言された。

柵木会長より、主な点は、医療事故調査制度についてであり、来年の国会に上程される予定である。伊藤(健)理事より、院内事故調査委員会の位置付けが重要な点であると発言された。

1 3. 病院の認知症対応力向上事業第2回モデル事業企画支援会議〔12/2(月)〕について

(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、名鉄病院で実施した認知症対応力向上研修の開催結果報告を踏まえ、本会主催研修の進行確認を行った。また、認知症対応病院モデル事業に関しては担当委員より認知症患者急性期入院への対応方法、認知症サポートチームの構成と役割などについて具体的な説明があり、併せて今年度対象となる2施設(済衆館病院、津島市民病院)の現地指導スケジュールの確認を行ったと報告された。

1 4. 日本医師会第4回病院委員会〔12/4(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(健)理事より、委員会としては先に中間報告を上程したので、今回が今年度最後の委員会となった。直近の中医協での議論の中で、外来での主治医機能、病院での長期投薬、多剤投与について問題とされていると報告があった。次いで生活習慣病での診療所、病院の患者調査を基金に依頼し、報告書に織り込む予定であると報告された。

1 5. 第3回愛知県糖尿病対策推進協議会〔12/4(水)〕について

(愛知県医師会主催：愛知県医師会館)

城理事より、前回の協議会で提出された「糖質制限」、「運動療法」のホームページ

ジ掲載原稿の内容・レイアウト等について再度検討を行った。また、教育入院システムへの掲載進捗状況について報告したと報告された。また、ホームページについては、本事業が終わる来年度以降も掲載していきたいと発言された。

16. 保険医協会との懇談会〔12/3(火)〕について

(愛知県医師会主催：601 会議室)

加藤理事より、保険医協会から社会保障制度改革プログラム法案、TPP 問題、消費税増税への対応、特定秘密保護法案、来年度の診療報酬改正等について資料に基づき解説いただいた。本会からは総合診療専門医の在り方やレセプトデータの活用、診療報酬改正に伴う集団指導等の実施について解説を行ったと報告された。

17. 平成25年度第1回愛知産業保健・メンタルヘルス対策総合推進協議会〔11/25(月)〕について

(愛知産業保健・メンタルヘルス対策総合推進協議会主催：中日ビル)

西山理事より、愛知県内の産業保健 3 事業の統合調整を図る事を目的とする協議会。本年 6 月、国の在り方に関する検討会の報告書により、3 事業を一本化する旨の通知が厚労省よりなされ、3 事業の統合調整を図るといふ本協議会の存在意味が不明になったと報告された。

18. 社保集団指導講習会並びに医療安全説明会(追加講習)〔12/5(木)〕について

(愛知県医師会主催：802~804 会議室)

樫尾理事より、未受講者 24 名の内、出席者は 15 名で、欠席者 9 名は次年度の集団指導講習会を受講して頂くと報告された。

19. GOOD LIFE PROJECT(在宅医療に関するプロジェクト)〔12/5(木)〕について

(愛知県医師会主催：805 会議室)

樫尾理事より、豊明市で行っている「いきいき笑顔」ネットワーク、長久手市で行っている「愛・ながくて夢ネット」、瀬戸旭で行っている「もうやっこネットワーク」など各地区の現状報告があったと報告された。

20. 都道府県医師会感染症危機管理担当理事連絡協議会〔11/21(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

瀬瀬理事より、厚労省及び日医としては、全ての医療機関に特定接種の登録事業者になってもらいたいとの強い要望があったと報告され、また、医療関係者の登録スケジュール及び特定接種登録申請書について説明され、申請書の項目「業務継続計画を作成していること」には、丸を付けて提出するようにと説明された。伊藤(健)理事より、業務継続計画(BCP)の作成は難しいと発言され、瀬瀬理事より、今後、診療所向けの業務継続計画が作成されると回答された。

21. 日医公衆衛生委員会〔11/28(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

瀬瀬理事より、答申に向け、各担当部分の検討を行った。資料として、厚労省が全国約 1,700 ヶ所から調べたワクチンの値段の分布表が示されたと報告された。

2 2. 愛知県予防接種広域化ワーキング会議〔12/2(月)〕について

(愛知県主催：6 階研修室)

瀬瀬理事より、ワーキング会議での検討はほぼ終わり、12 月 16 日(月)に開催される調整会議で最終検討に入ると報告された。

柵木会長より、広報の時期について質問され、伊藤副会長に一任された。

2 3. 第1回 検視・検案業務に関するシンポジウム〔11/30(土)〕について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

細川理事より、医師会関係 49 名、歯科医師会関係 12 名、第四管区海上保安本部 11 名、愛知県警 4 名、行政 6 名、空港関係 2 名、合計 84 名の参加であったと報告された。

2 4. 医療安全に関する講演会〔12/4(水)〕について

(愛知県医師会主催：ウインクあいち大ホール)

細川理事より、「医療関連感染対策と抗菌薬適正使用」の演題で、名古屋市立大学医学研究科共同研究教育センター准教授の中村敦先生にご講演頂いた。参加者は医師 180 名始め看護師等の医療関係者、行政関係者で計 590 名であったと報告された。

2 5. 各種委員会・部会について

A) 医療安全対策委員会〔11/19(火)〕について

(803・804 会議室)

細川理事より、平成 25 年 11 月分委員会提出案件 24 件(新規 17 件、解決 7 件)、平成 25 年度都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会での「質問事項」、「意見及び要望事項」について検討したと報告された。

B) 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔11/26(火)〕について

(6 階研修室)

城理事より、平成 25 年 10 月分の事例報告・検討を行い、新規事例 88 事例(自費の点滴、投薬、傷病証明書の記入、湿布薬の処方、クレーマー扱いで転院を断られた事例への対応)について報告。骨折の診断、健診後の末期癌、医師の対応、看護師の行為に関する事例等について協議を行ったと報告された。

C) 社保指導委員会〔11/26(火)〕について

(801~803 会議室)

樫尾理事より、厚生局の行う指導・監査状況報告、審査支払機関の現状、保険指

導医について、個別指導時の診療録の閲覧について報告・意見交換をしたと報告された。

D) 救急委員会〔12/3(火)〕について
(7階研修室)

稲坂理事より、報告事項では、12月2日(月)までに行われた関係会議等について報告がなされ、協議事項では、「第32回救急・災害医療シンポジウム」等について議論した。また、愛知県医務国保課より、愛知県災害医療調整本部等設置要綱について説明が行われたと報告された。

E) 環境衛生委員会〔12/3(火)〕について
(501会議室)

瀬瀬理事より、行政から①新型インフルエンザ特措法、②麻疹集団発生について報告があった。その後、平成25年度の結核講演会、予防接種の広域化、愛知県肝炎診療協議会、愛知県新型インフルエンザ等専門家会議、都道府県医師会感染症危機管理担当理事連絡協議会、日医公衆衛生委員会等についての報告を行い、意見を伺ったと報告された。

F) 調査室委員会〔12/4(水)〕について
(5階医師連盟会議室)

加藤理事より、日本医療安全調査機構の組織概要、保団連が実施した7種類以上の内服薬投薬に係る逡減・減額措置についての全国調査の結果、12月9日(月)に実施する国民医療推進協議会地域集会の趣旨について資料に基づき説明を行った。また、11月25日(月)から11月29日(金)にメディファクスに掲載された記事について、担当委員より解説を行ったと報告された。

G) 男女共同参画委員会〔12/5(木)〕について
(5階医師連盟会議室)

伊藤(富)理事より、報告事項では、平成25年度医学生、研修医等をサポートする会、日本医師会第9回男女共同参画委員会、女性医師支援センター事業中部ブロック会議、愛知県の取り組みについてそれぞれ報告があった。協議事項では、各種講習会への参加者について確認が行われ、各大学における男女共同参画に関するカリキュラムの導入及びその他取り組みについて議論が交わされたと報告された。また、医師の勤務環境等に関する調査に関連して勤務医の勤務環境改善についてアドバイザーを派遣すること等の施策を推進するべきであると発言され、伊藤(健)理事より、勤務医の勤務環境改善については、病院の経営の問題も勘案して進めていかなくてはならないと発言された。

柵木会長より、医療勤務環境改善支援センターの設置が義務化されるので医師会としてどう関わっていくか検討しなくてはならないと発言された。

26. その他

- ・裁判員制度について

山本副会長より、医師が裁判員候補者に選ばれた場合の対応について説明された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成25年12月12日